

第3次枚方市食育推進計画における指標に関する現状値

資料3

指標		計画策定時 (H29年度調査)	現状値 (H30年度実績)	第3次計画目標値 (R5年度)	担当課 (実績記入)	備考
包括指標	①食育に関心のある人の増加	77.0%	-	90%	健康総務課	「食」に関する市民意識調査で把握
	②食育活動を実践している人の増加	68.6%	-	80%	健康総務課	「食」に関する市民意識調査で把握
基本方針1 若い世代を中心とした食育の推進	③-1欠食のある幼児の減少	0.4%	0.3%	0%	保健センター	3歳6か月児健康診査問診結果
	③-2朝食を欠食している小中学生・高校生の減少	小学6年生 5.9% 中学3年生 7.9% 高校生 6.6%	小学6年生 7.3% 中学3年生 9.7%	0%	教育指導課 健康総務課	学力・学習状況調査 (小中学生) 「食に関するアンケート」で把握 (高校生)
	③-3朝食を欠食している大学生・専門学校生の減少	男性 15.5% 女性 5.8%	-	男性 10% 女性 5%	健康総務課	「食」に関する市民意識調査で把握
	④1日のうちに主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている若い世代の増加(20歳代・30歳代)	49.3%	-	60%	健康総務課	「食」に関する市民意識調査で把握
	⑤調理・菜園活動など、体験型食育活動を行っている保育所(園)・幼稚園・認定こども園の増加	56.4%	-	70%	健康総務課	保育所(園)・幼稚園・認定子ども園 取組状況アンケートで把握
	⑥保護者に対して食育の取り組みを行っている保育所(園)・幼稚園・認定こども園の増加	82.7%	-	100%	健康総務課	保育所(園)・幼稚園・認定子ども園 取組状況アンケートで把握
	⑦小学校給食の米飯率の向上	週3回	週3回	週4回	おいしい給食課	
基本方針2 健康寿命の延伸につながる食育の推進	⑧1日のうちに2食以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の増加(生活習慣病予防)	59.8%	-	70%	健康総務課	「食」に関する市民意識調査で把握
	⑨生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する市民の割合	63.1%	-	75%	健康総務課	「食」に関する市民意識調査で把握
	⑩ゆっくりよくかんで食べることができる市民の増加	46.8%	-	55%	健康総務課	「食」に関する市民意識調査で把握
	⑪食育に関する基礎知識を有する人材の増加	4,429人/年	12,583人/年	12,000人/年	健康総務課	
	⑫食の安全性に関する正しい知識を持ち、実践している人の増加	22.3%	-	65%	健康総務課	「食」に関する市民意識調査で把握
基本方針3 ネットワークによる食育推進と食文化の継承	⑬1日のうち2回以上、家族・友人・職場・地域等、誰かと一緒に食べる人の増加	54.6%	-	65%	健康総務課	「食」に関する市民意識調査で把握
	⑭地域人材等を活用した食育活動を行っている小中学校の増加	60.9%	-	80%	健康総務課	小中学校における 取組状況アンケートで把握
	⑮食育推進に関わるボランティアの養成人数の増加	—	78人	450人	保健センター	数値は計画期間内の累計
	⑯1日のうちに2食以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の増加(日本型食生活の継承)【再掲】	59.8%	-	70%	健康総務課	「食」に関する市民意識調査で把握
基本方針4 地産地消の促進と環境に配慮した食育の推進	⑰小学校給食での枚方産農産物と府内農産物の使用率の増加	33.1% (米100%、野菜6.3%)	32.3% (米100%、野菜6.0%)	38%	おいしい給食課	
	⑱地元農産物直販会の開催数の増加	829回/年	741回/年	850回/年	農業振興課	
	⑲食品ロス削減のために何らかの行動をしている人の増加	77.3%	-	85%	健康総務課	「食」に関する市民意識調査で把握
	⑳農業体験に参加する人の増加	6,183人/年	2,125人/年	7,300人/年	農業振興課	